

## 小学校本館110記念ホール天井改修工事 教頭 林 英男



写真① 工事初期段階の現場



写真② 天井膜確認時の様子

2014年の改正建築基準法に対応するため、既存不適格となった天井を全面撤去し、軽量柔軟な膜天井への改修を行いました。工事期間は2022年5月9日から2023年2月24日の約10か月間でした。工事進行中は、一級建築士の立ち合いのもと、工事現場で作業の進捗や機器の設置状況を確認してきました。皆様に工事の様子と完成の姿をお知らせいたします。

写真① 工事初期段階の現場。天井付近まで足場を組んでいます。  
写真② 天井膜確認時の様子。丈夫な布製です。天井裏は黒く塗装され、下から見上げただけでは内部が見えることはありません。  
写真③ 完成直後の110記念ホールです。立派にリニューアルされ次の時代に引き継がれていきます。



写真③ 完成直後の110記念ホール

## 宇宙飛行士・野口聡一氏講演会 副校長 竹下 貴

令和5年2月27日、宇宙飛行士・野口聡一先生をお招きして、「宇宙飛行士・野口先生の特別授業～現在のこと、将来のこと～」と題して、全児童及び希望保護者を対象にご講演いただきました。

講演では、宇宙飛行士としての様々なご経験をお話いただくと共に、何事にも挑戦していくこと、チームワークを大切にすることなど、子どもたちに向けてのメッセージもたくさん伝えていただきました。また、ロケットで宇宙空間に行くまでどのようなことを考えていたのか、宇宙飛行士の夢を叶えた後の新たな夢についてなど、子どもたちの質問にもたくさん答えていただきました。子どもたちにとっても保護者にとっても、実り多き学びの機会となりました。



## 「学びの個別化・協働化・プロジェクト化の融合を通して、次世代教育を創造する」



高校教頭（兼 中学教頭） 辻本 義広



150年前に画期的に発明された現代の教育システムは、この数年で変化を続けています。本校では、『自由』を「生きたいように生きていると感じること」と定義し、すべての生徒達に『自由』の相互承認の感度を育むことを土台として、すべての生徒達が『自由』に生きるための力を育むことを教育の本質と捉えています。

これは、熊本大学教育学部准教授である苫野一徳先生が提唱されているものです。本校の教育の北極星としています。